

宮古島市スポーツマネジメントプラン ～施設・人・地域の好循環を目指して～

平成26年3月

宮古島市教育委員会

市民スポーツ課

背景

- 社会情勢やニーズの変化により、本市のスポーツ振興の新たな展望の必要となったため、スポーツを活用した観光振興及び地域活性化につなげることを目的とした「宮古島市スポーツマネジメントプラン」を策定。

今までのスポーツ振興
「スポーツアイランド構想（1988）」

宮古圏域の活性化において所期の目的概ね達成。

スポーツアイランドとしての
新たな展望の必要性

社会的情勢やニーズの変化

- ・人口減少、少子高齢化
- ・国、県のスポーツ振興の動き
- ・東京オリンピックの開催決定 など

宮古島市スポーツマネジメントプランの策定

宮古島市の資源を活かして、市独自の戦略により「施設」、「人材」、「コスト」、「情報」を総合的かつ計画的にマネジメントを行い、スポーツ施設の有効活用と人材の育成・活用を推進する計画。

スポーツ振興の基盤となるスポーツ施設整備と人材の育成・活用については、優先的に整備を行う必要があるため、スポーツ振興の基本計画である「宮古島市スポーツ推進計画（策定予定）」に先駆け、「宮古島市スポーツマネジメントプラン」を策定する。

目指すべき姿

**宮古島における既存の資源を活かし、新たな魅力をつくり、
島内外からのスポーツ活動を促進し、地域活性化を図る**
～スポーツ活動・支援を実現する施設活用と人材育成～

基本方針

1. 選択と集中による施設の整備と活用・・・質の向上

- ・ 利用目的とレベルやカテゴリーに応じた施設整備とサービスの充実、他

2. 効率的な施設の維持管理・・・コスト改善

- ・ 計画的な改修、指定管理者制度、ネーミングライツ、受益者負担、他

施設活用

3. スポーツを総合的に支援する人材の育成と活用・・・健康増進・競技力向上

- ・ 各部門における中核的人材の早期育成、他

4. イベントやコンベンション事業活性化のための体制強化・・・地域活性化

- ・ ネットワーク強化とグローバルな人材の育成、他

5. 施設の管理やサービス向上のための組織・体制作り・・・サービス向上

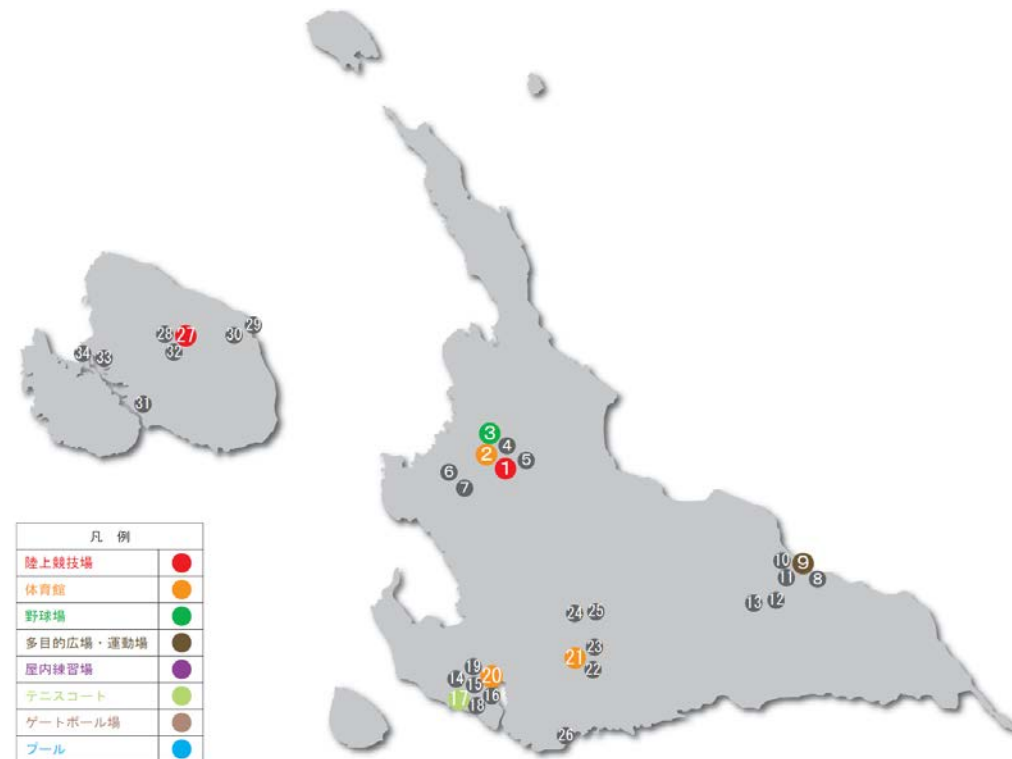
- ・ 受け入れ態勢構築や施設に関する情報発信、他

人材育成・活用

特定の競技に特化した拠点形成

- これまでの実績を主体に以下の種目を各地区に振り分け、効率的な施設環境の整備を行なうことにより、地域に新しい特徴を与え、スポーツ環境としての質の向上とコスト改善を図る。
- 主としてこれまでの実績に基づいたスポーツ施設としての専門性と利便性を高める上での効率的な集中と分散方式による区分けであり、特定競技種目以外のスポーツを決してないがしろにするものではない。

地区	特定競技種目	拠点施設
平良地区	<ul style="list-style-type: none"> 陸上競技（走・跳・投） バスケットボール 野球場 ウエイトリフティング 	1. 宮古島市陸上競技場 2. 宮古島市総合体育館 3. 市民球場 ※学校体育施設や民間施設の利用も想定
城辺地区	<ul style="list-style-type: none"> サッカー（フットサル、ビーチサッカー含む） 	9. 城辺運動公園多目的広場 ※学校体育施設や民間施設の利用も想定
下地地区	<ul style="list-style-type: none"> テニス（ソフトテニス含む） バドミントン トライアスロン（スイム・バイク・ラン） 	17. 下地運動公園テニスコート 20. 下地勤労体育センター ※学校体育施設や民間施設の利用も想定
上野地区	<ul style="list-style-type: none"> バレーボール 	21. 上野体育館
伊良部地区	<ul style="list-style-type: none"> 陸上競技場 バレーボール 	27. 伊良部カントリーパーク（陸上競技場） ※学校体育施設や民間施設の利用も想定



スポーツ振興のためのエリア設定

- スポーツによる地域活性のためには、島外からのアスリートを呼び込む取り組みをさらに拡大し、「スポーツアイランド＝島のブランド」の確立を図るために、スポーツ振興のためのエリアとして、「スポーツコンベンションエリア」と「アスリート誘致エリア」を位置づける。
- 島内外から多くのアスリート、島内及び島外競技者、住民、観光客がスポーツを通して集まり、交流することで、経済活性化及び観光振興、生活の質の向上、地域愛の育成が期待される。
- また、これらのエリアの整備により、真夏のオリンピックとして開催が決まった東京オリンピック・パラリンピック対応としての活用が期待される。

スポーツコンベンションエリア(平良地区)

大規模スポーツイベントや大会が開催できる環境やプロスポーツのチームのキャンプ地にふさわしい環境を目指すエリア。



プロ野球オープン戦
(セルラースタジアム)



住民によるイベントサポート
(宮古島トライアスロン大会)



大会時の医療サポート
(関東学生トライアスロン選手権)

連携による
相乗効果

アスリート誘致エリア(下地地区)

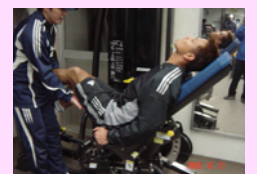
アスリートのトレーニングを総合的に支援する環境やプロスポーツのチームのキャンプ地にふさわしい環境を目指すエリア。



トップアスリートが利用する
トレーニング施設
(アリゾナ州：Fischer Sports)



なでしこジャパンの自主トレ
(宮古島市)



マンツーマンによるトレーニング
(コバメディカルジャパン)

施設・人・地域の好循環を目指して

- 誰もが、生涯を通じて、スポーツトレーニングに親しめる環境と観光振興・地域経済活性化に繋がる環境を作り出すために、**施設・人・地域の好循環を目指したモデル事業**を展開する。
- 強化拠点・交流拠点・医科学拠点・発信拠点とするために、先端設備と人材配置を整えた**総合的なサポート体制を整えたトレーニング施設(スポーツハウス(仮称))**をスポーツコンベンションエリアまたはアスリート誘致エリアに整備する。
- スポーツ専門人材の活用や地域スポーツ人材の育成を図り、さら地域競技者がアスリート・指導者・トレーナー・医療従事者にも**キャリアをステップアップできる地域スポーツ循環システム**の整備を図る。
- モデル事業の期間は、**平成26年(2014)4月～平成31年(2019)3月の5ヶ年**とする。

概念図

